

オフ・ブロードウェイ・ミュージカル
「Forever Plaid/フォーエヴァー プラッド」
 2013年、2016年と上演され、各地で好評を得た名作ミュージカルを山形初上演！1964年のアメリカが舞台。大スターになることを夢見てコーラスグループを結成した4人の奇跡の物語。

開催日時 6月7日(火)午後6時30分
 出演 川平慈英、長野博、松岡充、鈴木杜麻(ナレーション:ジョン・カピラ)
 料金 S席10,000円 A席7,500円 B席5,500円

◎詳しくは [やまぎん県民ホール](#)

やまぎん県民ホールイベント情報

やまぎん県民ホールチケットデスク
 ☎023-664-2204 (受付時間:水~月 10:00~19:00)

芸工大×やまぎん県民ホール「GROUND WARE」
 東北芸術工科大学芸術学部工芸・テキスタイルコースの学生による力作を展示します。

開催日時 6月22日(水)~7月3日(日)
 会場 屋外イベント広場、1階ロビー
 料金 無料

屋外イベント広場貸出しのご案内
 山形駅徒歩1分の好立地！マルシェやキッチンカー、ポップアップイベント等に最適です。

面積 905㎡~1,840㎡(全3面)
 料金 9,000円~18,400円/日

山形交響楽団定期演奏会情報

ユアタウンコンサート2022(村山公演)

開催日時 5月8日(日)午後3時
 出演 指揮:阪哲朗、村川千秋
 ヴァイオリン:村川千尋
 共演:楯岡中学校・葉山中学校吹奏楽部
 ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」、
 スーザ:星条旗よ永遠なれ、サン＝サーンス:序奏と rond・カプリチオソ、
 ベートーヴェン:劇音楽「エグモント」序曲

会場 村山市民会館(村山市)
 前売券 全席指定 2,000円

◎詳しくは [山響](#)

第301回定期演奏会

開催日時 6月18日(土)午後7時
 6月19日(日)午後3時
 出演 指揮:阪哲朗、ヴァイオリン:神尾真由子
 木島由美子:山響創立50周年記念委嘱作品(世界初演)、
 ラロ:スペイン交響曲 ほか

会場 山形テルサ(山形市)
 前売券 A席 4,800円 ほか

◎詳しくは [山響](#)

プロスポーツゲーム情報

「モンテディオ山形」ホームゲーム

日時	対戦チーム
5月1日(日)午後2時	V・ファーレン長崎
5月8日(日)午後2時	大分トリニータ
5月25日(水)午後7時	レノファ山口FC
6月5日(日)午後2時	FC琉球
6月18日(土)午後7時	ヴァンフォーレ甲府

◎会場:NDソフトスタジアム山形(天童市)
 ◎詳しくは [モンテディオ山形](#)

※ 3月31日時点の情報です。新型コロナウイルスの影響で変更となる場合がありますので、事前に☎にご確認ください。

美食レシピ

これから旬、山の恵み

ねまがりたけ

ねまがりたけ(月山筍)は高山性のササの仲間、根本付近が弓状に曲がることから、その名前がつけました。以前は月山の山奥まで入って採っていましたが、約30年前から中山間地の集落近くの傾斜地を利用して栽培されるようになりました。産地の西村山地域では、山採りのものを「月山筍」、栽培ものを「ねまがりたけ」と呼んで区別しています。その特長は、柔らかくコリコリとした歯ごたえと、コクのある旨味。あく抜きせずに使える手軽さから、天ぷら、煮物、蒸し焼き、味噌汁など、さまざまな料理が楽しめます。今回は香りと食感を楽しむレシピをご紹介します。

問い合わせ ☎ 村山総合支庁地域産業経済課 ☎023-621-8447

ねまがりたけの炊き込みご飯

●材料(4~5名分):米3合、ねまがりたけ10本、A(しょう油大さじ3、酒・みりん各大さじ1、だし汁1カップ) ●作り方:①米は炊く30分前に水に浸す。②ねまがりたけは皮をむき、根本と節の固い部分を取り除く。穂先の柔らかい部分を斜め薄切りに、節は小口切りにする。③鍋に②とAを加えて柔らかくなるまで煮る。④炊飯釜に水切りした①の米と③の煮汁を入れ、水を加えて3合の目盛りに合わせ、その上に具をのせて炊く。⑤炊きあがったら、かき混ぜ、蒸らして完成。



持続可能な「やまがた」の実現に向けて

～県民みんなで取り組むSDGs～

SDGsとは何か、私たちにどのような関わりがあるのか。県の取組みと併せてご紹介します。私たちができることについて、一緒に考えてみませんか。

SDGsってなに?

地球で暮らし続けるために、2030年までに達成すべき目標

SDGsとは、2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称です。今、世界は、貧困や不平等・格差、差別、紛争、食料・エネルギー不足、気候変動など数多くの問題に直面しています。これらの問題を解決し、「誰一人取り残されることのない」持続可能でより良い社会の実現を目指すため、2030年までの世界共通の目標として、17のゴールが設定されました。

一人ひとりの行動が、目標達成のカギ

SDGsは、私たちの生活、身の回りのこととつながっています。国(政府)だけが取り組むものではなく、自治体や企業・団体、そして私たち一人ひとりが、みんなで力を合わせて取り組んでいくことが求められており、それぞれの立場で、目標達成に向けた行動を起こすことが大切です。私たちや、その子ども、孫の世代が、安定した豊かな暮らしを続けていくため、日々の生活の身近な取組みから始めてみませんか。一人ひとりの意識と行動を変えることが、SDGsの達成につながり、未来の地球をつくれます。

山形県の取組み

◆総合計画への位置づけ
 令和2年度にスタートした第4次山形県総合発展計画で掲げる「県民一人ひとりの希望を実現して、真の豊かさ、生きがい・幸せを実感でき、持続的に発展する」県づくりは、SDGsの理念と一致するものです。この計画に示した施策の多くがSDGsの17のゴールと関連しており、その取組みを通して、SDGsの実現を目指しています。

◆庁内推進本部の設置
 知事を本部長とする山形県SDGs推進本部を令和3年7月に設置しました。この推進本部のもと、庁内の情報共有と連携を図り、対外的な発信を強化していきます。

◆多様な関係機関との協力
 令和2年8月、県・山形大学・山形新聞社の3者で、SDGsの推進に向け、互いに連携して行動していくことを宣言しました。また、県内の企業・団体や市町村とのパートナーシップのもと、SDGsの周知啓発に取り組み、県民運動につなげていきます。

▲共同宣言の様子

SDGsを知ろう! 第1回

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 持続可能な「やまがた」に向けて

SDGsで掲げられている17のゴール(目標)その内容と私たちができる身近な取組み例を全6回シリーズで紹介していきます。

1 貧困をなくそう
貧困をなくそう
 あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせよう。
 関連する県の主な施策
 ・子どもの居場所づくりに取り組む団体への支援

2 飢餓をゼロに
飢餓をゼロに
 全ての人々が栄養のある十分な食料を確保できるようにし、持続可能な農業を促進しよう。
 関連する県の主な施策
 ・農業経営安定化に向けた収入保険加入の促進

▶みんなで今日からできるSDGs
 ・子どもの貧困について考えてみよう
 ・募金や寄付、フードバンクの活動に参加しよう

▶みんなで今日からできるSDGs
 ・食べ残しを減らそう
 ・消費(賞味)期限が近い食材から購入しよう
 ・県産農林水産物の地産地消を応援しよう